



# 大けやき



【めざす子ども像】  
 ◇かしこい子  
 ◇やさしい子  
 ◇たくましい子

学校ホームページ  


鹿沼市立北押原小学校 鹿沼市樅山町82番地 ☎62-3480 [HP]<https://kanuma-school.ed.jp/e-kitao/>

- ・北押原小学校は、令和5年度に150周年を迎えました。
- ・北押原小学校の前身である「惜陰社」(せきいんしゃ)が、明治6年6月12日に開校しました。
- ・この惜陰社の名前には、「わずかな時間を惜しんで努力をすること」の意味が込められています。

【本校で育成したい資質・能力】

○みんなを認め受け入れる力 ○進んでみんなと協力をし、課題を解決できる力 ○目標に向かって挑戦できる力



## 笑顔といいね！があふれました！ 児童集会



12月4日（木）に児童集会が行われました。児童集会は、異学年児童の交流を図り、互いのよさに気付いたり、自分の役割を果たしたりしようとする意識を高めさせることと、異学年児童が互いに活動することにより、思いやりや協力する気持ちを培うことを目的にしています。

体育館で開会式を行い、代表委員から挨拶や活動説明がありました。その後、縦割り班を大きく二つに分け、半分の班が体育館で「みんなでジャンケン列車」を行い、もう半分の班が各教室で「けやきくん仮装パーティー」を行いました。途中で体育館と各教室の班が交代し、両方の活動を行いました。

「みんなでジャンケン列車」は、20班以上の班がジャンケンをしながら一つの列につながっていきます。その様子はダイナミックで、勝った班も、その後ろにつながった班も、その動きを楽しんでいました。

「けやきくん仮装パーティー」は、本校のキャラクター「けやきくん」の下絵に広告紙や色紙などでモザイクアートを作成する活動です。班のみんなで和気あいあいと活動し、クリスマスツリー風にデコレーションしたり、広告の品物を楽しく貼ってみたり、ミャクミャク風に仕上げたりと、各班の発想が生かされた作品がたくさん生まれました。

最後にもう一度体育館に集まり閉会式を行い、各班のモザイクアートの披露と、代表委員の挨拶がありました。

この集会では、児童一人一人がどうしたらみんながうれしいかを考えながら活動していました。特に代表委員や縦割り班の班長をはじめ、高学年児童は下級生が楽しめることを一番に考えて活動していました。「笑顔といいね！があふれる」とても素晴らしい児童集会でした。



## 1月の主な行事予定



8日(木) 冬休み明け登校開始	21日(水) 新入生保護者説明会
13日(火) 代表委員会 北押原中刊インテーション（6校時）	22日(木) 4年生プラネタリウム見学 委員会活動
14日(水) 5年生臨海自然教室～16日(金)	23日(金) 全校よむよむデー
17日(土) 上都賀地区理科研究展覧会 ～18日(日)（鹿沼ケーブルテレビホール）	27日(火) 学力テスト
19日(月) わくわくタイム	31日(土) 上都賀地区書初展覧会 (鹿沼ケーブルテレビホール)

## 自分も大切 相手も大切 人権週間

12月10日の「人権デー」に合わせて、12月1日（月）から5日（金）までを北押原小学校の人権週間としました。豊かな人間性や自尊感情を育成するとともに、人権の大切さに気付き、差別のない望ましい人間関係を醸成することに努める態度を育てるここと、人権週間を通して人権について考え児童及び教員の人権意識を高めることを目的に毎年行っています。

6年生は人権週間に合わせ、同和問題をテーマにした人権教育講演会を行いました。現在も続く部落差別を次世代に引き継がせないために、児童生徒一人一人が部落差別問題について正しい理解を深め、差別のない社会を築いていこうとする態度を育む講演会です。講師に部落解放同盟栃木支部の方をお招きしました。社会科の学習でも学んだ内容を、より具体的に深く学ぶことができました。



学級では、毎日「友達にやさしくできましたか」や「友達のいいところが見つけられましたか」など一つづつ振り返り、人権への意識を高めていきました。

代表委員はお昼の校内放送で人権週間の取り組みと「今日のミッション」を呼び掛けました。児童は、そのミッションが達成できたと思ったら、廊下に貼られたツリーにシールを貼っていきました。5日間でたくさんのシールが貼されました。



ご家庭に配布いたしました人権教育啓発紙「えがお」をご覧になり、ご家庭でも人権について話題にしていただけるとありがたいです。

## みんな輝いていました！ クラブ発表会

11月27日（木）に本年度最後のクラブ活動として、クラブ発表会がありました。4～6年生はクラブ活動の成果を発表することをめあてに、3年生は来年度のクラブ活動に向けて活動内容を知ることをめあてに取り組みました。



始めに奈佐原文楽クラブが発表しました。毎回、指導してくださる奈佐原文楽座の方にこの日もお手伝いいただきました。各クラブ長が活動内容を紹介した後、各クラブの展示コーナーを見学しました。最後に三つのクラブが発表を行いました。みんな生き生きと活動し、終わった後の満足そうな笑顔が素敵でした。

## 保育園のお友達をお迎えしました

12月3日（水）に、保育園の年長児をお迎えして、1年生と交流活動を行いました。コロナ禍でしばらく途絶えていた活動を再開することができました。就学を控えた園児が、小学校生活や学習の様子を見学することで、入学の期待や安心感をもってもらうことと、1年生が友達と協力して活動する楽しさや小さい子への思いやりの心情を育てることを目的に行いました。



始めに、1年生の各教室に保育園のみなさんをお迎えして、自己紹介を行いました。その後、1年生の案内で廊下を歩きながら、上級生の学習の様子を見学してもらいました。そして、体育館に案内し、「あきのたからものランド」を楽しんでもらいました。この日までに1年生が、木の実や落ち葉を使ったおもちゃを作り、準備してきました。

普段の学校生活では年下の子のお世話をすることのない1年生は、とても張り切って活動していました。保育園の皆さんも、小学校生活の一端を知り、入学を楽しみにしてほしいと思います。